

度能率を増進さす確心がある、其れを条件と交渉を重んずるとして宜い。

笹子氏 此際騰れる事をか。

西牧氏 不ば其間、諸君が這入って保証をするか、甚だ難渋な且つ無理だ。

串畑豊氏 作業状態なり日誌を見ても増進云々は判る、作業の實際は職長が一番よく判る、

鬼角二割以上も騰れば會社もよく判る事だから。

笹子氏 然しそれとも二ヶ月位にして三ヶ月目からはバツ／＼底下する様でいいかぬ。

串畑豊氏 勿論そんな事はなない、吾々を信じて下さい。

笹子氏 仮に昇給して能率減じた時は減するか。全部を昇給するとしたら其方法は。

串畑豊氏 吾々が採りたい現在多数の資格者も居るし協議して査定する。

大屋氏 其れは資格者自身の自覚が尤も必要だ。

笹子氏 實際吾々として君達を言はれない事だが何とかして余り會社の為をばらんと者

を除きたいと思ふ。

越田氏 一体彼の連中からも最高幹部等は決してそんな事はなない、前にも申した通りです。

野呂氏 自分達の心痛は他の資格者達は何様も考へてゐるか知らないが、今日其處迄は

考へてゐない。各自子供や家内が困る居る矢先にはありませぬ、争議團も加つて居る者下も哀れむべき善良の分子が澤山ありますので、自分達は一應仲を立ったのだが、出来得る事なら何んとかして早く解決を見せ戴きたい、出来ないうちは第三者頼んで貰ふと思つて居るのを別に要求はしないのですか、其處を二吾々の立場をも察して戴く度いと思ふのですか、然し工場幹部の方は當て話した結果尚不可能な場合は共々吾々争議團も加はつて行動を同一にしやうなんて言ふ考は更々ありません。又争議團にしても全部の頭下は決してないのですか、然し争が此程大きくなつては仕様がないうち自分々々の部下だけの二十人なり三十人の者ならは何んとか出来ないう事もないかも知れません、今はどうしてもあれだけの大勢を一纏とする事は出来ません、それ下一旦仕事をさして置いながらよして戴くと或は一時解雇を止めて仕事をさするとか一つか要件を付けて下さるは各支部争議團も於ても話も出来ませぬが彼